

トキシクロル、デクロランプラス及びUV-328の第一種特定化学物質への指定等に係るスケジュールについて

2023年7月21日に3省合同会合(厚生労働省、経済産業省、環境省)が行われ、残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約の新規対象物質であるメトキシクロル、デクロランプラス及びUV-328について、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(以下、「化審法」という。)の第一種特定化学物質への指定に係る審議が行われました。また、第一種特定化学物質への指定等に係るスケジュールが提出されました。

今後の予定(不確定要素を含むため、前後する可能性があります。)

- ・2023年9月以降:3省合同会合における輸入禁止製品等に係る審議
- ・2023年冬以降:TBT通報(※)、化審法施行令の一部を改正する政令案に関するパブリックコメント
- ・2024年春以降:改正政令公布
- ・2024年秋以降:施行

※TBT通報とは、世界貿易機関(WTO)の貿易の技術的障害に関する協定(TBT協定)に基づき、WTO事務局に本件を通報しWTO加盟国から意見を受け付けること

当社では、製品分析について豊富な経験や実績があります。お気軽にお問合せ下さい。

資料 [2023年7月18日付 環境省報道発表資料](#)

有機分析箇所 金井佑生

水浴場(開設前)の水質調査結果(令和5年度)について

環境省は、2023年4月上旬～同年6月上旬にかけて地方公共団体が実施した、全国の「水浴場(開設前)の水質調査結果」について取りまとめました。調査対象水浴場は、海水浴場と湖沼・河川の水浴場で、調査対象項目は、ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、化学的酸素要求量(COD)、透明度の4項目です。

調査の結果、水浴場の777ヶ所すべてが、水浴場として適当な水質でした。また、良好な水質である「適」(水質AA又は水質A)にランクされた水浴場数は615ヶ所で、全体の79%でした。そのうち、特に良好な水質(水質AA)である水浴場は444ヶ所で、全体の57%となっています。

また、参考項目として調査した項目のうち、腸管出血性大腸菌0-157については、574ヶ所の水浴場で実施され、すべての水浴場で不検出となりました。

当社では、河川水等の環境水分析に加え、多くの排水項目の分析についても長年の実績があります。ご不明な点等ありましたら、是非一度ご相談ください。

資料 [2023年6月30日付 環境省報道発表資料](#)

環境検査箇所 阪口玲子

臨時休業について(お知らせ)

誠に勝手ながら、当社では下記の通り社内行事の為休業させていただきます。何かとご迷惑をお掛けするとは存じますが、悪しからずご了承いただきたくお願い申し上げます。

臨時休業 9月7日(木)

下記の記事をご希望の方は編集室佐藤までご連絡下さい。

[1. 低濃度PCB廃棄物の無害化処理の認定申請について](#)



消毒副生成物の検査の期間です！

特定建築物に該当する建物は、定期で水質検査が義務付けられています。

中でも消毒副生成物の12項目は、水質検査の実施時期が決められており、

6月～9月の間に実施する必要があります。詳しくは下記URLからもご覧いただけます。

特定建築物における水質検査:<https://www.knights.jp/knightsreport/reports/KR08005.pdf>

お問い合わせはこちら



[過去の記事はこちら](#)

[お問い合わせはこちら](#)